

活心術 峰丈流 護身武道

2024年 全日本 北海道 選考会

2024年 北海道支部 交流大会

日時：令和6年 5月 19日(日)

開会式 9時30分 試合開始 10時00分予定

会場：北海道千歳市武道館 剣道場

主催：国際護身武道協会

主管：活心術 峰丈流 護身武道 北海道支部

後援：活心術 峰丈流 護身武道 総本部

活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



目 次

- ◎ 大会会長 挨拶
- ◎ スケジュール
- ◎ 大会ルール
- ◎ 大会・試合の基本的意義
- ◎ 諸注意
- ◎ 型トーナメント ～ 幼年、小学3年生以下、小学4年生以上～
～ 中学生、一般 ～
- ◎ 組手リーグ ～ 幼年、小学生低学年、一般女子 ～
- ◎ 組手トーナメント ～ 小学生中学年男子、小学生高学年、中学生男子、中学生男子（重量級）～

PDF版では
閲覧したい項目の目次をタップしていただくと
そのページへ飛ぶことができます。
androidの方は以下のアプリから、
iPhoneの方はそのまま開いていただければ利用可能です。
〔Googleドライブ〕では上記の機能は適応されません。

・ Microsoft365



・ Adobe Acrobat



目次へ

活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



大会会長 挨拶

ご挨拶



活心術 峰丈流 護身武道 北海道支部長
大会会長 両角 訓孝

押忍

この度、活心術 峰丈流護身武道 2024年 全日本 北海道選考会・北海道支部交流大会が開催出来ましたのも、関係各位並びに、スタッフの皆様のお力添えの賜物と、心より感謝申し上げます。

今大会は、昨年に引き続き、北海道支部で運営する大会になります。昨年の大会以降、指導員や稽古生の成長をととても感じた1年でした。本日はその成長の集大成を見られる大会となることを期待します。

武道は礼に始まり、礼に終わるとされます。私は「空手」を通じて、相手を思いやり、師を敬うという「和」の精神が、人間形成への大きな糧となると考えます。

どうか選手の皆さんには、師・仲間・家族など、周りで支えてくれている方々への感謝の気持ちを持ちながら、悔いを残さぬよう、日々の鍛錬の成果を存分に発揮して頂きたいと思えます。

今年も今大会のベスト4以上の選手には、11月24日に長野県茅野市で行われる、全日本選手権大会出場権が与えられます。全日本選手権大会では、北海道勢の活躍が毎年のように見られます。選手の皆さんには、同大会へ繋がる良い大会にして欲しいと思えます。

また、峰丈流では、大会も稽古の一環と位置付けております。選手の皆さんは武道家らしく礼節を弁え、本大会が今後の成長に繋がる学びの場となることを期待します。

押忍

目次へ

活心術 峰大流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



スケジュール

9:00 開場・受付開始

- 選手整列

9:30 開会式

- 開会宣言
- 大会実行委員長 挨拶
- トロフィー返還
- 選手宣誓

10:00 試合開始

■ 型

幼年、小学3年生以下、小学4年生以上、中学、一般

■ 組手

幼年～一般女子

※試合順を自身で確認し、試合の準備を進めて下さい。

13:00 試合終了

13:30 演武

- 選抜柔軟
- 新黒帯による型演武「慈恩」
- 試割

14:00 表彰式及び閉会式

- 選手整列
- 表彰式
- 最優秀選手 発表
- 大会会長 謝辞
- 閉会宣言

14:30 写真撮影

- 解散
- 片付け

※尚、時間はあくまで予定時間です。

目次へ

活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



大会ルール

【組手】試合

一本勝ち

〔1〕	手・足技による加撃によって3秒以上のダウンをさせた場合
〔2〕	10秒以上の戦意喪失があった場合
〔3〕	【技あり】を2本取った場合
〔4〕	一方的な攻撃が続き、審判が危険であると判断した時
〔5〕	相手が反則による(注意)を3回受けた場合
〔6〕	有効ポイントを5ポイント取った場合。
〔7〕	攻撃技により相手の両足を浮かせ、倒した場合

技あり

〔1〕	3秒未満のダウンをさせた場合 (ダウンしない場合でも的確に上段への蹴りが決まった場合技ありとする)
〔2〕	攻撃により3秒以上10秒未満の交戦不能に陥らせた場合。
〔3〕	下段もしくは中段に的確で且つ、ダメージを与える有効打があった場合
〔4〕	相手が反則による(注意)を2回受けた場合
〔5〕	有効ポイントを3ポイント取った場合。
〔6〕	自分の連続攻撃により相手がなにも出来ず防戦一方にさせた場合。

有効

〔1〕	中段に的確かつ引きのある突きや蹴りが入った場合。
-----	--------------------------

判定

〔1〕	一本勝ちの無い場合は、【技あり】の有無、または有効打の数、注意の数で判定を決する。また、双方に優劣が無い場合は延長戦を行なう。延長戦は先取り一本とし、先に技を決めた選手の勝ちとする。技が決まらない場合は、優勢に試合を進めた選手の勝ちとする。尚、本戦において3ポイント未満の有効ポイントは直接判定には影響しない。
-----	---

反則

最低限の安全性を保つため、次に示すものを設ける

〔1〕	手、足などによる金的への攻撃
〔2〕	貫手などによる、目、首への攻撃
〔3〕	倒れた相手への加撃
〔4〕	手、腕、肘による顔面および首への攻撃。なお肘による攻撃は部位を問わず禁止とする。
〔5〕	故意に場外へ出る事
〔6〕	故意に転倒または背後をむけ、相手に攻撃させないこと
〔7〕	関節技、絞め技、投げ、掴み、引っ掛け等、加撃以外の腕および身体による押し
〔8〕	その他審判が特に悪質とみなした技、言動(セコンドも同様)も反則とする。
〔9〕	ダメージをうけて動けない相手への攻撃
〔10〕	背後への攻撃

- ※ 反則があった場合、悪質でない限りは、1回目は指導、2回目より【注意】が加算され、【注意】2つで相手方に【技あり】が与えられ、【注意】3つで相手方の【1本】とし、相手方の勝ちとする。
- ※ 主審の中断がない限りは、試合を中止してはならない。
- ※ 不可抗力により、反則が生じた場合(ダッキングなどで相手が体制を変えた時に偶然顔面や急所に加撃が入ってしまった時)で大きなダメージがある時は数試合後に再試合とする。
ダメージが強く再試合が不可能な場合、双方失格とする。

【型】試合

峰丈流にある全ての【型】の中から選手が自由に選択した【型】を2人同時に行う。主審1人、副審2人にて優劣を判定する。

型の基準

技の正確さ・理解度・表現力などを判定基準とし、勝敗を決める。
型を失敗した場合は1度はやり直しが可能だが、それ以降はやり直しを認めない。

活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



大会・試合の
基本的意義

大会は競技ではなく稽古の一環

大会・試合は基本的に選手の人間的な成長の為に開催されるものであり、第一に、出場選手が目標をもって日頃の稽古を行い、その成果を試し、ひとつの結果を通して今までの稽古の反省など、今後の稽古の参考にする為の場です。また、試合の中では、緊張感の中でも自分をだせるように又、自分で自分に勝つ事など多くを学ぶ事ができ、精神的成長にも繋がる場でもあります。勝つ事を目指し努力する事も大事ですが、勝敗はあくまで成果であり、最も大切なのは勝敗の中で、自信・思いやり・次なる目標を見出す事です。ただ勝敗にだけこだわるのでは武道の修練の場として意味がなくなります。あくまで試合場は競技場ではなく稽古の場である事を、選手・指導者・保護者のみなさんも、十分理解し大会・試合に参加しましょう。

大会・試合は礼節を重んじる場

大会・試合は選手を初めとして大会役員・大会運営員・審判員・後援者・保護者・観客など多くの参加者・協力者なしには開催・運営は不可能なイベントでもあります。なぜ多くの人々が無償で大会・試合に協力してくれるのか？そこには、かかわる全ての人に「思いやり・助け合い・奉仕の心」など、様々な学びがあるからなのだと思います。

したがって選手は、対戦相手や大会・試合を支えるすべての人々に感謝の気持ちを忘れてはならないのです。

故に選手は勝敗に関わらず、立ち居振舞いに常に配慮しなければなりません。(勝ってもガッツポーズ等はしないように心掛ける等…)

もちろんその道場の先生・指導員・先輩や家族や友人等の応援団などにも礼儀と節度が求められるのは言うまでもありません。

(応援の声援には選手を誹謗・中傷したりしない配慮が必要等…)

一人一人が大会・試合はみんなで作るものという意識を持ち、素晴らしい大会・試合にしていきましょう。

目次へ

活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



諸注意

- 会場内は混み合うことが予想されます。お手回り品、貴重品は各自責任をもって管理を行って下さい。また荷物の紛失のないよう整理整頓し、荷物の管理をお願いします。
- 試合コート付近は安全性のため、進行中の部門の選手、スタッフ以外は試合スペースへ入らないようにしてください。
- 応援の内容が対戦相手や応援選手自身の中傷またはそれに準ずるものなどと認められた場合、応援側の選手を失格とする事があります。前向きでプラスになる応援を心掛けてください。
- 峰丈流は武道です。試合は対戦してくれる相手がいて成り立つものですので、コート内でのガッツポーズは固く禁止します。対戦相手の気持ちに配慮した態度で試合に臨みましょう。
- 待機場所は赤と白に分かれ、コート両サイドです。
サポーター類は待機場所に集まる前に装着をお願いします。万が一集まらない場合は戦意喪失とみなされ失格となります。自分の試合順は常に注意深く気にしてください。
- 小さなお子様と一緒に観戦している保護者の皆さまは、子供から目を離さないようお願いいたします。また試合時のコート上への侵入にもお気を付けください。
- 選手の試合中のコート以外における怪我や事故は、自己責任、および保護者の監督責任とさせていただきます。又、試合中のケガにおいても、対戦相手と、その保護者は一切の責任を負いません。
試合中のケガについては、スポーツ保険による対応に限りますことをご了承下さい。
- 自分の試合が終わったからといって会場内で騒いだり遊んだりすることの無いようお願いいたします。コートの上では真剣に戦っている人たちが居るのですからその人たちの集中を切らさないよう武道家らしい態度を心掛けてください。
- 公平な判定を徹底させるため、選手及び保護者・応援者はむやみに審判へ話しかけないよう注意してください。
- 大会で出たゴミ（お弁当、飲み物等）は必ず各自で持ちかえるようにしてください。
- トイレをきれいに使うのは当たり前のこと。もしも汚したらきれいにしてからトイレを出しましょう。

目次へ

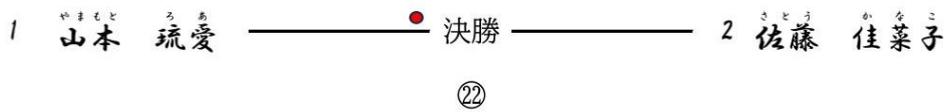
活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



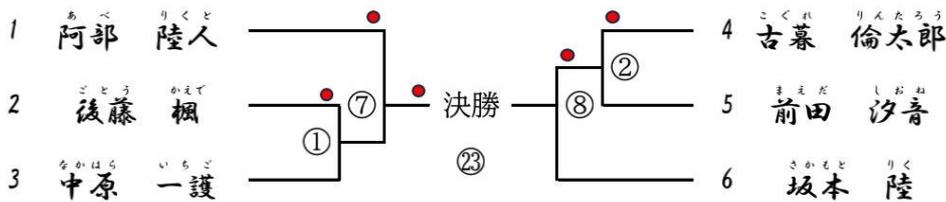
トーナメント表
～型～

【型】

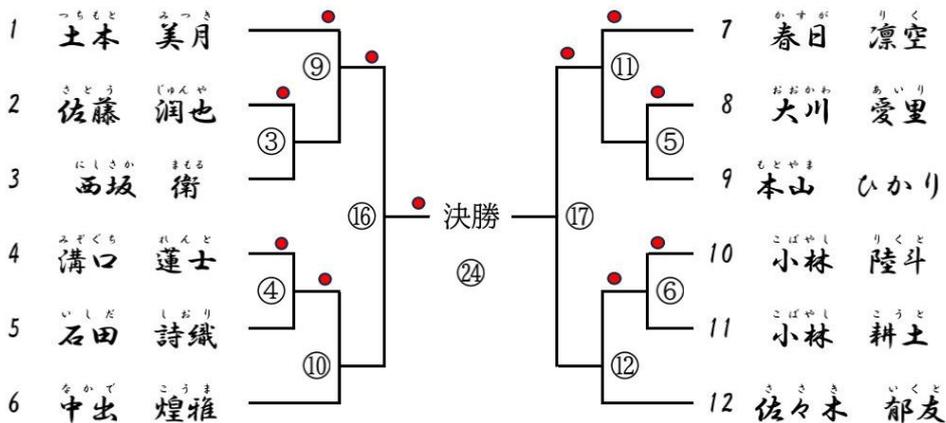
幼年の部



小学3年生以下の部



小学4年生以上の部



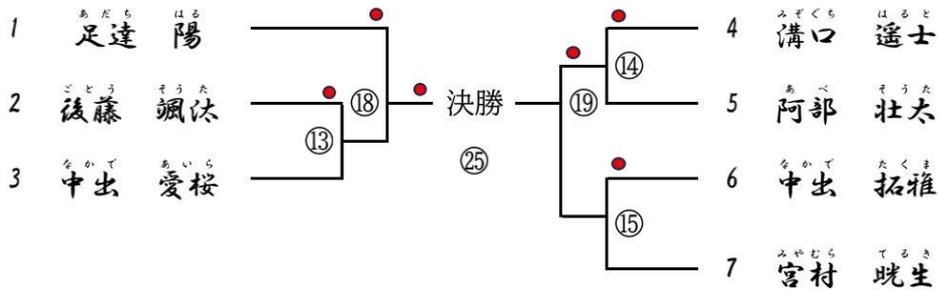
目次へ

2024年 活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会

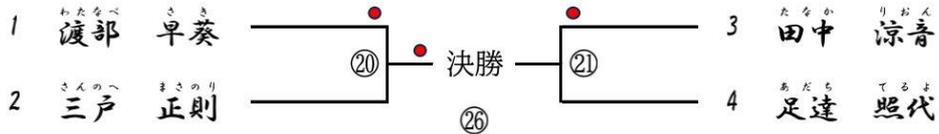


トーナメント表
～型～

中学生の部



一般の部



目次へ

2024年 活心術 峰丈流 護身武道
 2024年 全日本 北海道 選考会
 2024年 北海道支部 交流大会



リーグ戦
 ～組手～

【組手】

幼年の部

	佐藤 佳菜子	山本 琉愛	デーリ 寧杜
佐藤 佳菜子		①	④
山本 琉愛	①		⑦
デーリ 寧杜	④	⑦	

- ① 佐藤 佳菜子 ————— ● 山本 琉愛
- ④ 佐藤 佳菜子 ————— ● デーリ 寧杜
- ⑦ 山本 琉愛 ————— ● デーリ 寧杜

小学生低学年の部

	デーリ 麗泰	後藤 楓	中原 一護
デーリ 麗泰		②	⑤
後藤 楓	②		⑧
中原 一護	⑤	⑧	

- ② デーリ 麗泰 ————— ● 後藤 楓
- ⑤ デーリ 麗泰 ————— ● 中原 一護
- ⑧ 後藤 楓 ————— ● 中原 一護

一般女子の部

	足達 照代	田中 涼音	中出 愛桜
足達 照代		③	⑥
田中 涼音	③		⑨
中出 愛桜	⑥	⑨	

- ③ 足達 照代 ————— ● 田中 涼音
- ⑥ 足達 照代 ————— ● 中出 愛桜
- ⑨ 田中 涼音 ————— ● 中出 愛桜

目次へ

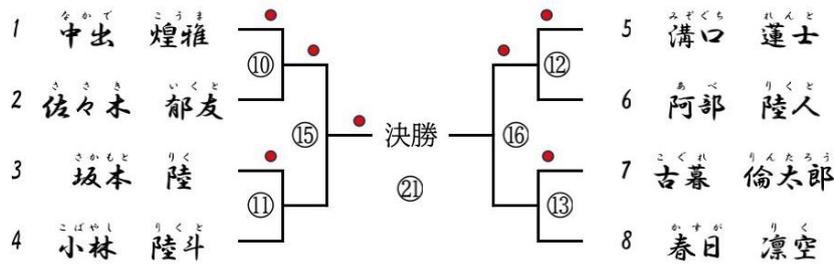
2024年 活心術 峰丈流 護身武道
2024年 全日本 北海道 選考会
2024年 北海道支部 交流大会



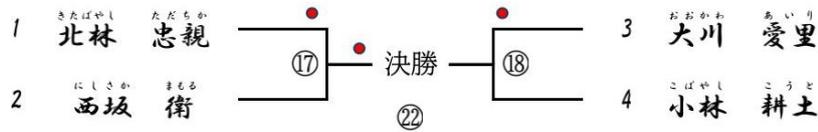
トーナメント表
～組手～

【組手】

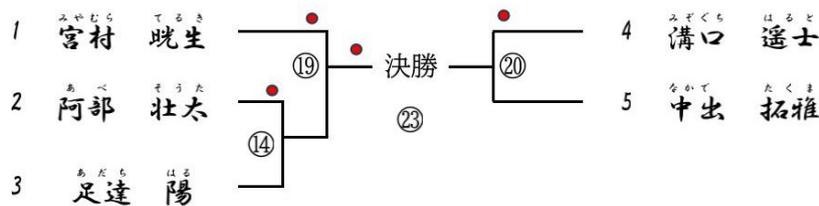
小学生中学年男子の部



小学生高学年の部



中学生男子の部



中学生男子重量級



